

国土交通経済（平成19年6月・7月分）の概況

【公共工事受注（7月）】

～総じて低調に推移している。

←公共機関からの受注工事額（1件500万円以上の工事）は、平成18年4-6月期 前年同期比 16.0%減少、7-9月期 同 16.2%減少、10-12月期 同 12.5%減少、平成19年1-3月期 同 6.7%減少、4-6月期 同 0.0%増加の後、7月 前年同月比 2.8%減少となった。

【住宅着工（7月）】

～おおむね横ばいとなっている。

←新設住宅着工戸数は、総計 81,714 戸で前年同月比 23.4%減少（先月の増加から再び減少）。季節調整済年率換算値の推移をみると、平成18年4-6月期 1,302千戸、7-9月期 1,261千戸、10-12月期 1,327千戸、平成19年1-3月期 1,246千戸、4-6月期 1,270千戸の後、改正建築基準法施行（6月20日）の影響もあって、7月 947千戸となった。

【民間非居住建築物着工（7月）】

～おおむね横ばいとなっている。

←民間非居住用建築物着工床面積は、平成18年4-6月期 前年同期比 0.6%増加、7-9月期 同 8.4%増加、10-12月期 同 0.3%増加、平成19年1-3月期 同 7.1%減少、4-6月期 同 15.9%増加の後、改正建築基準法施行（6月20日）の影響もあって、7月 前年同月比 21.3%減少となった。

【貨物輸送（6月・7月）】

（1）国内輸送

～トラック（特積）、鉄道（コンテナ）とも減少となった。

←トラックは、特積が6月前年同月比2.0%減少（前月の増加から再び減少）、一般は6月同1.0%増加（14ヶ月連続）となり増加が続いている。

←鉄道は、車扱が7月同8.4%減少（18ヶ月連続）、コンテナが7月同0.7%減少（3ヶ月ぶり）となった。

←航空（2社）は、7月前年同月比増減なしとなった。

（2）国際輸送

～輸出入（金額）とも増加が続いている。

←外航海運（海上貨物）（金額ベース）は、輸出が7月前年同月比13.1%増加（44ヶ月連続）、輸入が7月同19.3%増加（4ヶ月連続）となった。

←航空貨物（金額ベース）は、輸出が7月同8.6%増加（24ヶ月連続）、輸入が7月同10.4%増加（28ヶ月連続）となった。

【旅客輸送（6月・7月）】

（1）国内輸送

～鉄道は増加が続いているが、航空は4ヶ月連続の減少となった。

←鉄道は、JR6社が6月前年同月比2.8%増加（17ヶ月連続）、民鉄が6月同2.9%増加（28ヶ月連続）となり、増加が続いている。

←航空（9社）は、7月同4.6%減少（4ヶ月連続）となった。

（2）国際輸送（航空邦社3社）

～2ヶ月連続の増加となった。

←7月前年同月比1.7%増加（2ヶ月連続）となった。

【観光（7月）】

～訪日外客数は増加が続いているが、出国日本人数は3ヶ月連続の減少となった。

←出国日本人数は7月前年同月比0.2%減少（3ヶ月連続）、訪日外客数は7月同15.4%増加（17ヶ月連続）となった。

～国内・海外旅行の取扱額は減少となった。

←主要63社の取扱額は、国内旅行が7月前年同月比0.8%減少（前月の増加から再び減少）、海外旅行が7月同0.0%減少（3ヶ月連続）となった。